

日本の大学生の金融知識の特徴

～アジアとの比較～

塚原 一郎¹²

1、はじめに

日本では 2022 年度から高等学校で金融経済教育必修化が始まり、金融リテラシーへの関心が高まっている。その効果については、高校でその教育を受けた世代と受けていない世代とを比較することで検証できる。つまり、高校で金融教育が始まる前の段階から大学生へのアンケートを継続することが必要である。

また、東南アジアや南アジア(以下、アジア)をみると、個人の資産運用は預貯金中心で、信託、年金、保険などへの理解度は低いと思われる。信託、年金、保険を含む金融経済教育を行うことにより、預貯金以外の信託や保険などの利用が増加して、個人の資産運用・管理、土地信託、年金信託などの選択肢を広げることができる。預貯金以外では株式に関しての情報は多いが、運用リスクは高い。株式投資よりもリスクの低い信託や保険への理解度を高めることが、個人の金融資産形成の向上に資するとともに、金融市場の活性化にもつながる。さらにフィンテックの普及で資金管理・移動が容易に行えるようになり、信託の役割は今後さらに増すことが予想される。

そこで本稿ではシンガポールをはじめとするアジアで金融リテラシーに関する調査を行い、日本での調査結果と比較する。2022 年度に全国 10 大学で行った参考調査とも比較する。具体的には、金融リテラシーに関する質問への回答、株式や信託に関する理解度と今後の利用希望や興味、金融教育の経験を比較して、アジアと日本の大学生の金融リテラシーや考え方の特徴を明らかにする。

参考調査については、詳細は塚原(2023)にあるが、2022 年度に全国 10 大学で調査を行っている。回答のしやすさ・回収率の高さ、多様な地域・専門性の大学の調査を意識した。日本の大学生については、全年代を調査したアンケートや限定的なクラスに調査したアンケートはあるが、複数の多様な規模・分野の大学生を調査したアンケートはない。授

¹ 県立広島大学地域創生学部

² 本研究は、公益財団法人トラスト未来フォーラムの助成を受けております。ここに記して、感謝申し上げます。研究の過程で協力・助言をいただいた吉野直行慶應義塾大学名誉教授、村上恵子県立広島大学教授、および実際にアンケート調査をしていただいた先生方に、御礼申し上げます。

業内で質問することにより、世論調査や Web 調査では回答しない層も回答して、より実態に近い結果が得られる。特に、経済・経営を専門にしていない学生、多様な大学の学生の回答に注目している。金融リテラシーに関するアジアの調査と日本との比較もほとんど行われていない。

以下、第 2 節では先行研究をまとめ、第 3 節ではアンケートの実施方法を説明し、第 4 節で集計結果を分析して、第 5 節がおわりにである。

2、先行研究

金融リテラシーや金融教育については、アメリカで多くの研究が行われている。Brau et al(2023)はアメリカの 1500 人の大学生をサーベイし、金融リテラシーには家庭環境よりも学びが、学びでも能動的な学びよりは実践的な学びが影響していることが分かった。Chen and Volpe(1998)はアメリカの 924 人の college students へ調査を行い、非ビジネス学部、女性、低学年、30 歳未満、職業経験が少ない方が金融知識が少なかった。

世界各国を対象にした分析もある。Cordero et al(2020)は PISA2012 を用いて分析を行い、金融教育の機会が方法に関わらず学生の金融知識に影響を与えていて、しかも民間機関の専門家が教える場合に効果が大きかった。Lusardi and Mitchell(2011)では世界の金融リテラシーの特徴を概観している。Xiao(2020)は特にアジアの金融リテラシーについて、各国の状況と全体をまとめている。シンガポールは金融リテラシーがとても高く、マレーシアも世界平均より高くて学術研究も多い。両国は金融教育にて対する取り組みも多く行っている。インドネシアも金融リテラシーは平均よりやや高いが、ベトナムはかなり遅れている。

具体的なアジアの分析では、Khalisharani et al(2022)はインドネシアとマレーシアの大学生 204 人のアンケート調査を行い、マレーシアの方が子供の金融教育や決定に影響を与えていた。MdSapir and Ahmad(2020)はマレーシアのムスリムの大学生 330 人にアンケートを行い、金融教育がリテラシーに影響を与えていた。Kamel and Sahid(2021)はマレーシアの 339 人の学部生に、金融教育と金融リテラシーの関係を説明している。Zufaris et al(2020)はマレーシア公立大学の 186 人のアンケートから、金融リテラシーや両親の地位は、資金管理に影響を与えているが、親の影響も強かった。Arya (2018) は、インドではリテラシーの低さと人口増加から、金融教育の必要性が高まっているとした。

3、アンケート実施方法

本アンケートの前段階として、2022 年度に参考調査を行った。まず、アンケートを実施するうえでの方針をまとめる。回答時間は 15 分程度と、授業の一部で実施できて負担にならないようにした。質問項目は、金融広報中央委員会の「金融リテラシー調査」を参考にして作成し、他の調査と比較をしやすいようにした。リスク、複利、インフレの質問の他、大学生にあった質問項目を考えた。個人情報の取り扱いについても配慮し、無記名での実施とした。収集データに関しても慎重に取り扱うこととした。分析の質を上げるためには情報が多い方が良いが、回答率が低くなるので、そのバランスを意識して、個人属性の一部は必須回答を外している。

具体的な実施方法としては、大学の授業内または授業外の 15 分程度の時間を用いて、Google Form を利用して実施した。解答は無記名で、個人が特定化されず、成績にも関係ないことを強調した。調査に協力をしていただける先生方に、教室内や授業資料で URL または QR コードを示していただき、学生はスマホや PC で回答できるようにした。

本調査の日本の分は、県立広島大学の 2 年生の金融論の 10/2 の 3 限授業開始時にアンケート行い、48 名が回答した。回答者たちはファイナンスを既に授業で学んでいるため金融への関心は日本の大学生平均より高めである。

海外調査は、10/31~11/28 の期間にオンデマンドで行い、108 名が回答した。具体的には、シンガポールの Nanyang Technology University (NTU)、ベトナムの Ho Chi Minh City University of Technology and Education、インドネシアの Bandom Institute of Technology(バンドン工科大学)、インドの IIT(インド工科大学)でアンケートを行った。大学院生も調査対象に入っていたが、本稿は学部生のための結果をまとめる。

具体的な英語質問票については、参考を参照。

4、集計結果

アジアの調査は、回答者は 108 名であった。日本の調査は、県立広島大学で 48 名であった。参考調査の実施時期は、2022 年 6 月から 2023 年 3 月にかけてである。授業内、授業外(オンデマンド授業を含む)で実施した。回答状況は、12 大学 1,318 名(含大学院生、留学生)で、そのうち大学生 1,269 名である。本稿では大学生の結果のみを述べる。想定される通り、大学院生の方が正答率は高く、お金に対する意識も高い。

以下、代表的な質問項目の集計結果を個人属性、リテラシー、意識・興味・考え方等、金融教育の順に説明していく。

4.1、個人属性

表 1-1 は個人属性の集計結果である。回答率をあげるために、収入額や貯金額、家族構成・情報を直接質問するのは避けている。

表1-1 個人属性 (単位はすべて%)				
Q17	あなたの性別を教えてください	Aアジア	B日本	C参考
	1 男性	49.0	35.6	62.0
	2 女性	51.0	64.4	38.0
Q19	あなたは大学入学後何年目ですか			
	1 1年	22.9	0.0	54.4
	2 2年	9.4	100.0	26.3
	3 3年	27.1	0.0	14.9
	4 4年	38.5	0.0	3.3
	5 5年以上	2.1	0.0	0.8
Q21	あなたの現在の専門は、下記のどれに近いですか。			
	1 理工・医療など理系	14.3	4.4	19.4
	2 経済・経営系	83.7	91.3	39.3
	3 法律・政治系	1.0	0.0	1.7
	4 文・教育・心理系	1.0	4.4	15.1
	5 その他	0.0	0.0	24.6
Q22	あなたは、新聞、雑誌、テレビ、インターネットなどを通じて、金融・経済情報をどのくらいみていますか。			
	1 ほぼ毎日	23.5	10.9	15.5
	2 週に1回程度	46.9	32.6	31.2
	3 月に1回程度	16.3	34.8	16.4
	4 上記より少ない頻度	12.2	6.5	19.5
	5 まったくみない	1.0	15.2	17.3
Q23	あなたの居住形態について教えてください			
	1 家族と一緒に	53.1	67.4	60.8
	2 1人暮らし	18.4	32.6	34.0
	3 寮生活	28.6	0.0	5.1
	4 その他			
Q24	あなたは学費（含施設費）や生活費（含住居費）をどのようにしていますか？該当するものすべてにチェックをしてください。			
①学費	1 家族が払う(仕送り)	68.4	87.0	77.5
	2 アルバイト・労働収入	18.4	19.6	17.0
	3 貯金	25.5	4.4	6.7
	4 奨学金	24.5	23.9	33.7
	5 その他借入	15.3	0.0	1.3
	6 全額免除で払う必要がない	4.1	0.0	1.0
	7 その他			0.4
②生活費	1 家族が払う(仕送り、小遣い)	72.5	73.9	64.5
	2 アルバイト・労働収入	44.9	67.4	63.0
	3 貯金	38.8	13.0	17.8
	4 奨学金	18.4	10.9	11.6
	5 その他借入	4.1	0.0	0.3
	6 その他			0.8
Q25	あなた自身の現在のお金の状況について、下記のどれに近いですか？			
	1 余裕がある	29.6	13.0	9.3
	2 ある程度余裕がある	43.9	23.9	23.3
	3 普通	17.4	28.3	34.4
	4 あまり余裕がない	6.1	26.1	21.1
	5 余裕がない	3.1	8.7	11.8

Q21 から今回の回答者は経済・経営系学部所属が学生がほとんどで、参考調査のように学部間比較はできない。Q25 のお金に関しても、アジア調査は「ある程度余裕がある」、「余裕がある」が多く、アジアでも大学進学できる余裕のある家庭の学生が対象となっている。なお、Q25 は所得(貯蓄)の代理変数であり、アンケート調査で直接貯蓄額や所得額、家族環境を聞くことは、回答率低下などの弊害があるためしていない。

Q24 の学費に関しては、アジアでは家族による支払いが基本で、他の項目が少しずつであるが貯金の割合が多い。生活費に関しては、アジアは日本よりもアルバイト・労働が少なく、貯金・奨学金が多い

Q23 の居住形態については、アジアは寮生活が日本より多い

4.2、リテラシー

表 1-2 は金融リテラシーをみるための問題で、複利、インフレ、リスク、保険について聞いている。

表1-2 リテラシー（単位はすべて％）		Aアジア	B日本	C参考	%
Q1	太郎と花子は同い年です。花子は25歳の時に年10万円の預金を始め、その後も毎年10万円の預金を続けました。一方、太郎は25歳の時には預金をせず、50歳の時に年20万円の預金を始めました。二人が75歳になったとき、どちらの預金残高が多いでしょうか。				
	1 預け入れた金額は全く同じのため、二人の預金残高は同じである	11.2	2.2	15.7	
	2 各年の預け入れ額が多いため、太郎の預金残高の方が多い	11.2	2.2	7.9	
	3 預け入れ額が多いため、花子の預金残高の方が多い	6.1	15.2	13.2	
	4 複利で利子がつく期間が長いので、花子の預金残高の方が多い	70.4	78.3	56.0	
	5 わからない	1.0	2.2	7.2	
Q2	インフレ率が2％で、普通預金口座であなたが受け取る利息が1％なら、1年後にこの口座のお金を使ってどれくらいの物を購入することができますか。				
	1 今日以上に物が買える	4.1	10.9	25.1	
	2 今日と全く同じだけ物が買える	16.3	2.2	13.6	
	3 今日以下しか物が買えない	78.6	82.6	40.0	
	4 わからない	1.0	4.4	21.4	
Q3	平均以上の高いリターンのある投資には、平均以上の高いリスクがあると思いますか。				
	1 そう思う	83.7	97.8	82.0	
	2 そう思わない	12.2	0.0	9.9	
	3 分からない	4.1	2.2	8.2	
Q4	保険の基本的な働きに関する次の記述のうち、適切なものはどれでしょうか。				
	1 リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が大きき場合に有効である	19.4	0.0	8.2	
	2 リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が大きき場合に有効である	38.8	93.3	73.4	
	3 リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が小さい場合に有効である	21.4	4.4	5.0	
	4 リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が小さい場合に有効である	14.3	0.0	4.5	
	5 わからない	6.1	2.2	8.9	

Q1の複利に関しては、経済学部ということもあり、今回の調査の正答率が高かった。Q2のインフレもQ1と同様だが、現在の経済情勢から関心が高いことも要因の1つと考えられる。

Q3のリスクに関しては、アジアの調査は、日本の参考調査と同じぐらいの正答率であった。アジアの調査で特に差が出たのがQ4の保険についてで、アジアの大学生は著しく正答率が低かった。保険自体があまり身近なものではないためであることが予想できる。

4.3、意識・興味・考え方等

表1-3は、株式、投資信託などの購入(希望)や信託についての興味、自分の金融知識に関する自己評価、収入や支出、将来必要な費用の把握などの質問である。大学生へのアンケートなので、金融リテラシー調査などの全世代へのアンケートと比較すると、細かい金融商品の保有に関しては聞いていない。また、前述と同様の理由で、実際の保有額なども聞いていない。

表1-3 意識・興味・考え方等（単位はすべて％）				
Q5	自分の1か月の収入・支出の金額を把握していますか。	Aアジア	B日本	C参考
①収入	1 正確に把握している	58.2	67.4	50.5
	2 だいたい把握している	35.7	28.3	42.7
	3 把握していない	6.1	4.4	6.8
②支出	1 正確に把握している	39.8	17.4	19.3
	2 だいたい把握している	52.0	71.7	62.5
	3 把握していない	8.2	10.9	18.2
Q6	住宅や結婚・介護費用など、今後必要になると意識している費用について、ご自分の場合の必要額を認識していますか？また、資金計画をたてていますか？			
	1 認識していて資金計画も立てている	33.7	10.9	8.4
	2 認識しているが資金計画はたてていない	57.1	67.4	47.8
	3 認識していない	9.2	21.7	43.7
	4 その他			0.2
Q7	10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら、どうしますか。			
	1 投資する	73.5	45.7	42.1
	2 投資しない	25.5	41.3	45.4
	3 わからない	1.0	13.0	12.5
Q8	あなたの金融全般に関する知識は、他の人と比べて、どのようなレベルにあると感じていますか。			
	1 とても高い	4.1	2.2	1.4
	2 どちらかといえば高い	24.5	6.5	5.8
	3 平均的	43.9	43.5	25.5
	4 どちらかといえば低い	17.4	34.8	38.1
	5 とても低い	9.2	8.7	23.4
	6 わからない	1.0	4.4	5.8
Q9	信託について、認知度及び関心は下記のどれに近いですか。			
	①認知度			
	1 かなり理解している	12.2	2.2	2.5
	2 ある程度理解している	51.0	26.1	17.6
	3 名前は聞いたことがある	29.6	67.4	67.2
	4 聞いたことがない	7.1	4.4	12.7
	②関心			
	1 とても関心があり今後利用したい	43.9	19.6	12.8
	2 関心があるが自分では利用しない	32.7	43.5	29.2
	3 あまり関心はない	19.4	30.4	47.4
	4 全然関心がない	4.1	6.5	10.6
Q10	次の金融商品を購入したことはありますか。また、購入したことがない場合は、将来購入したいと思いますか。金融商品自体を知らない場合は「知らない」を、金融商品は知っているが、購入するかどうか分からない場合は「分からない」を選んでください。			
	①株式			
	1 購入したことがある	34.7	0.0	3.7
	2 将来購入したい	39.8	54.4	36.3
	3 購入しない	9.2	19.6	27.1
	4 分からない	11.2	19.6	26.5
	5 知らない	5.1	6.5	6.5
	②投資信託			
	1 購入したことがある	14.3	2.2	1.7
	2 将来購入したい	38.8	28.3	18.8
	3 購入しない	17.4	32.6	26.0
	4 分からない	16.3	28.3	37.7
	5 知らない	13.3	8.7	15.8
	③外貨預金			
	1 購入したことがある	6.1	0.0	2.1
	2 将来購入したい	39.8	28.3	18.8
	3 購入しない	17.4	28.3	27.2
	4 分からない	28.6	32.6	34.1
	5 知らない	8.2	10.9	17.3

Q5 より、支出を正確に把握している割合は、アジアが日本よりも高い。また、資金計画を立てている割合もアジアが高い。Q7 のリスクを取る割合も、日本が半分以下に対してアジアが 70%以上と高い

Q8 の金融全般に関する知識は、アジアは「どちらかと言えば高い」割合が高いなど全般的に高めに出る。Q9 の信託に対する認知度で、関心ともアジアが高い。Q10 のアジアは株式・投資信託とも購入経験が日本より多い。投資信託より株式購入が多いのは、アジアの国では投資信託がそれほど普及していないからと推測される。いずれのリスク性商品とも、日本よりも購入(希望)割合が高い

4.4、金融教育

表 1-4 は大学入学前まで、大学入学後、家庭での金融教育の受講についてのアンケートである。

表1-4 金融教育（単位はすべて％）		Aアジア	B日本	C参考
Q12	大学に入学する前までに、生活設計や家計管理についての「金融教育」について、高校までの授業や家庭で習ったことはありましたか？該当するものすべてにチェックをしてください。			
	1 習った(高校の公民の授業)	9.2	41.3	26.5
	2 習った(高校の家庭科の授業)	8.2	34.8	23.3
	3 習った(中学校)	13.3	8.7	14.5
	4 習った(小学校)	7.1	2.2	3.2
	5 習った(家族から)	44.9	4.4	10.5
	6 習ったことはない	31.6	21.7	28.0
	7 分からない	10.2	13.0	22.6
Q13	大学に入学後、生活設計や家計管理についての授業などの「金融教育」を受ける機会がありましたか。			
	1 受ける機会があったが、自分は受けなかった	15.3	10.9	6.6
	2 受ける機会があり、自分は受けた	29.6	65.2	23.3
	3 受ける機会はなかった	41.8	19.6	50.3
	4 わからない	13.3	4.4	19.9
Q14	ご家庭で保護者の方から「お金の管理」について教わる機会がありましたか。			
	1 教わる機会があった	70.4	69.6	55.9
	2 教わる機会はなかった	26.5	30.4	32.3
	3 わからない	3.1	0.0	11.8

Q12 より、アジアは高校の授業で習った割合は低いのに対して、中・小は日本より高い。家族から習っている割合がかなり高い。Q13 より、アジアは大学で受ける機会はありませんでした割合が比較的高く、受けているのは 30% ぐらいである。Q14 より、アジアは家族から教わっている割合は高い

4.5、その他

表 1-5 は、イスラム金融と決済方法に関する回答を比較している。

表1-5 その他（単位はすべて％）		Aアジア	B日本	C参考
Q11	イスラム金融の以下の取引で、知っているもの、今後利用してみたいものをそれぞれ選んでください。			
①知っている	1 ムダラバ	0.0	0.0	2.3
	2 ムシャラカ	2.0	0.0	2.8
	3 ムラバハ	2.0	0.0	2.6
	4 イジャラ	1.0	4.4	1.7
	5 スクーク	1.0	4.4	1.9
②今後利用したい	1 ムダラバ	6.1	6.5	1.0
	2 ムシャラカ	8.2	0.0	1.7
	3 ムラバハ	5.1	0.0	1.6
	4 イジャラ	4.1	0.0	1.0
	5 スクーク	9.2	0.0	1.3
Q16	あなたは現金支払いと電子決済のどちらを利用しますか？			
①1000円未満	1 現金	35.7	41.3	54.0
	2 電子決済	64.3	58.7	46.0
①1000円～1万円	1 現金	18.4	34.8	62.7
	2 電子決済	81.6	65.2	37.4
①1万円以上	1 現金	9.2	54.4	60.3
	2 電子決済	90.8	45.7	39.7

Q11 より、アジアはイスラム金融については、今後利用したいが地域性から若干多い。大学院まで含めるとさらに多くなっていた。Q12 は、アジア A はどの額でみても、現金比率が低い。特に 1 万円以上については、日本の結果と大きな差が出ていた。

5、おわりに

本稿では、シンガポールとはじめとしたアジアと日本の大学生に金融リテラシーや意識、金融教育に関するアンケートを行い、その結果を比較した。その結果、アジアの大学生でも、専門課程で学ぶ層に関しては金融リテラシーは高く、株式投資も行っていた。しかし信託や投資信託・保険に関する認知度・理解度は低いので、今後、高めていく必要がある。また、アジアの学生は日本の学生と比べて株式投資は行っていて、支出への把握や将来設計も行っているなど、すでに実践をしていた。金融教育関連では、アジアでは家族から習うことが多いが、日本ではほとんどなかった。高校での金融教育は、日本の方が行われていた。

今後の課題としては、回答地域や回答数を増やすことにより、より正確で詳細な分析が可能になる。また、調査票作成の問題として、母国語か英語か、英語のニュアンスによっても回答行動に違いが出てくる可能性がある。質問項目の再検討も必要である。さらに、アジアのデータでは、塚原(2023)と同様の各種金融行動の決定要因の分析で有意な結果が出なかったため、アジアの国の、各種金融行動の決定要因を説明するモデルを検討する必要がある。

参考文献一覧

- ・ Arya, P. (2018), “Financial Literacy and Financial Education in India: An Assessment,” *International Research Journal of Commerce Arts and Science*, 9(3), 72-86.
- ・ Brau, James C., Andrew L. Holmes, and Craig L. Israelsen (2023), “Financial Literacy among College Students: An Empirical Analysis,” *Journal of Financial Education*, Winter 2019, 179-205.
- ・ Chen, Haiyang and Ronald P. Volpe (1998), “An Analysis of Personal Financial Literacy Among College Students,” *Financial Services Review*, 7(2), 107-128.
- ・ Cordero, Jose Manuel, Maria Gil-Izquierdo, and Francisco Pedraja-Chaparro (2020), “Financial Education and Student Financial Literacy: A Cross-Country Analysis using PISA 2012 DATA,” *Social Science Journal*, 1-19.
- ・ Kamel, Ahlam Mohd and Sheerad Sahid(2021), “Financial Literacy and Financial Behaviour of University Students in Malaysia,” *Turkish Online Journal of Qualitative Inquiry*, 12(9), 1208-1220.
- ・ Khalisharani, Hanin., M. F. Sabri, I. R. Johan, N. A. S. Burhan, and A. N. M. Yusof(2022), “The Influence of Parental Financial Socialisation and Financial Literacy on University Student’s Financial Behaviour,” *International Journal of Economics and Management*, 16(3) 351-364.
- ・ Lusardi, Annamaria and Olivia S. Mitchell(2011), “Financial Literacy around the World: an Overview,” *NBER Working Paper Series*, 17107.
- ・ Md.Sapir, Ana Shakirah, and Wan Marhaini Wan Ahmad (2020), “Financial Literacy among Malaysian Muslim Undergraduates,” *Journal of Islamic Accounting and Business Research*, 11(8), 1515-1529.
- ・ Rafinda, Ascryan and Timea Gal(2020), “Financial Literacy of Economics and non-Economics Student,” *SHS Web of Conferences* 86, 01018.
- ・ Xiao, Jing Jian(2020), “Financial Literacy in Asia: A Scoping Review,”
- ・ Zulfaris, Mohd Danial, Hasri Mustafa, Norlida Mahussin, Md. Kausar ALAM, and Zaidi Mat DAUD (2020), “Students and Money Management Behavior of a Malaysian Public University,” *Journal of Asian Finance, Economics and Business* 245-252.
- ・ 金融広報中央委員会「金融リテラシー調査」
- ・ 塚原一郎(2023)「大学生の金融知識調査(2022年度)について」日本FP学会第24回大会報告論文

<参考> 英文調査票

Survey of Undergraduate/Graduate Students' Financial Knowledge

*The actual survey will be conducted using Google Forms.

The Japan FP Society is playing a central role in conducting research on the current status and future direction of financial and economic education by administering questionnaires to undergraduate and graduate students in Japan and abroad.

Financial and economic education in high schools will begin in the 2022 academic year, and the purpose of this survey is to compare the current situation of financial and economic education among Asian countries.

The questionnaire is anonymous, which means that individual responses will not be identified. The individual information provided by the respondents will not be disclosed, and the aggregated results will not be used for any purpose other than research.

Please answer only once and without looking at anything else. The content of your answers will have no bearing on your grade or other evaluation. If you are willing to cooperate, please proceed to the next page and start answering. If not, please finish.

For inquiries regarding this survey, please contact (address dedicated to this survey)
<omission>

Q1) Taro and Hanako are the same age. Hanako started to deposit 100,000 yen per year when she was 25 years old and continued to deposit 100,000 yen every year thereafter. Taro, on the other hand, did not make a deposit when he was 25 years old, but started depositing 200,000 yen per year when he was 50 years old. When they both reach age 75, which has the larger deposit balance?

- 1) The amount of money deposited is exactly the same, so their deposit balances are the same.
- 2) Taro's deposit balance is higher than Taro's because of the amount deposited in each year.
- 3) Because of the large amount of deposits, Hanako's deposit balance is larger.
- 4) Because of the long period of compound interest, Hanako's deposit balance is larger.
- 5) I don't know.

Q2) If inflation is 2% and the interest you receive on your savings account is 1%, how many things do you think you could buy with the money in this account in one year?

- 1) I can buy more things than I can today

- 2) I can buy exactly the same amount of things as I can today
- 3) I can only buy fewer things than I can today
- 4) I don't know

Q3) Do you think that investments with higher-than-average returns have higher-than-average risk?

- 1) I agree
- 2) I disagree
- 3) I don't know

Q4) Which of the following statements regarding the basic workings of insurance is appropriate?

- 1) Effective when risks occur more frequently, but the losses are greater when they occur
- 2) Effective when risks occur infrequently, but the losses are significant when they occur
- 3) Effective when risks occur more frequently, but the losses are small when they occur
- 4) Effective when risks occur infrequently, but the losses are small when they occur
- 5) I don't know

Q5) Do you know the amount of your monthly income and expenses?

A) The amount of income per month:

- 1) I have an accurate grasp
- 2) I have a rough grasp
- 3) I don't know

B) The amount of expenses per month:

- 1) I have an accurate grasp
- 2) I have a rough grasp
- 3) I don't know

Q6) Are you aware of the expenses you will incur in the future, such as housing, marriage, and long-term care expenses? Do you have a financial plan?

- 1) I am aware and have a financial plan in place
- 2) I am aware but do not have a financial plan in place
- 3) I am not aware
- 4) Other

Q7) If you invest 100,000 yen, there is a 50-50 chance of either a gain of 20,000 yen in value or a loss of 10,000 yen in value. What would you do?

- 1) I would invest
- 2) I would not invest
- 3) I don't know

Q8) What level of knowledge do you have about finance in comparison to others?

- 1) Very high
- 2) Somewhat high
- 3) Average
- 4) Somewhat low
- 5) Very low
- 6) I don't know

Q9) Which of the following best describes your awareness of and interest in trusts?

A) Awareness:

- 1) I am extremely aware
- 2) I am somewhat aware
- 3) I have heard of the name
- 4) I have never heard of it

B) Interest:

- 1) I am very interested and would like to use it in the future
- 2) I am interested but will not use it myself
- 3) I am not very interested
- 4) I am not interested at all

Q10) Have you ever purchased any of the following financial instruments? If not, would you like to do so in the future? Please select 5) if you have never heard of the financial instrument or 4) if you have heard of the financial instrument but are not certain whether you will purchase them.

A) Stocks

- 1) I have purchased this instrument
- 2) I would like to purchase this instrument in the future
- 3) I will not purchase this instrument
- 4) I don't know whether I will purchase this instrument
- 5) I don't know about this instrument

B) Mutual fund

- 1) I have purchased this instrument
- 2) I would like to purchase this instrument in the future
- 3) I will not purchase this instrument
- 4) I don't know whether I will purchase this instrument
- 5) I don't know about this instrument

C) Foreign currency deposit

- 1) I have purchased this instrument
- 2) I would like to purchase this instrument in the future
- 3) I will not purchase this instrument
- 4) I don't know whether I will purchase this instrument
- 5) I don't know about this instrument

Q11) Please select each of the following transactions in Islamic finance that you are aware of and would like to use in the future (multiple answers permitted).

A) I am aware of the following:

- 1) Mudaraba
- 2) Musharakah
- 3) Murabaha
- 4) Ijarah
- 5) Sukuk

B) I would like to use the following in the future:

- 1) Mudaraba
- 2) Musharakah
- 3) Murabaha
- 4) Ijarah
- 5) Sukuk

Q12) Before college, did you receive "financial education" regarding life planning and household budget management in class or at home before high school? Please select all options that apply.

- 1) Yes (high school civics class)
- 2) Yes (high school home economics class)
- 3) Yes (junior high school)
- 4) Yes (from elementary school)
- 5) Yes (from family)
- 6) No
- 7) I don't know
- 8) Other

Q13) After being admitted into college, did you have the opportunity to receive "financial education" such as classes on life planning and household budget management?

- 1) I had a chance to take such classes, but I did not
- 2) I had a chance to take such classes, and I did
- 3) I did not have the opportunity to take such classes
- 4) I don't know

Q14) Did you have the opportunity to learn about "money management" from your parents at home?

- 1) Yes
- 2) No
- 3 I don't know

Q15) Do you think "financial education" such as life planning and household budget management should be provided in schools?

- 1) Yes
- 2) No
- 3) I don't know

Q16) Which mode of payment do you use?

A) For transactions of less than 1000 yen:

1) Cash 2) Electronic payment

B) 1,000 to 10,000 yen:

1) Cash 2) Electronic payment

C) 10,000 yen or more:

1) Cash 2) Electronic payment

Now we'd like to ask you a few questions about yourself.

Q17) What is your gender?

1) Male

2) Female

Q18) What is your age?

Q19) How many years have you been a student at the university (graduate school) for?

1) 1 year

2) 2 years

3) 3 years

4) 4 years

5) 5 years or more

Q20) Where do you live now? Please write Country or City.

Q21) Your current specialization is similar to which of the following?

1) Science, engineering, and medicine

2) Economics and business administration

3) Law and politics

4) Literature, education, psychology

5) Other

Q22) How frequently do you access financial and economic information through

newspapers, magazines, television, and the internet?

- 1) Almost every day
- 2) About once a week
- 3) About once a month
- 4) Less frequently than above
- 5) Not at all

Q23) Please tell us about your type of residence.

- 1) I live with family
- 2) I live alone
- 3) I live in a dormitory
- 4) Other

Q24) How do you pay for your tuition (including facility fees) and living expenses (including housing)? Please select all options that apply.

A) Tuition:

- 1) Family pays (sending money)
- 2) Part-time job/work income
- 3) Savings
- 4) Scholarship
- 5) Other loans
- 6) No need to pay due to full waiver
- 7) Other

B) Living expenses:

- 1) Receipts from family (remittances, allowance)
- 2) Part-time job/work income
- 3) Savings
- 4) Scholarships
- 5) Other loans
- 6) Other

Q25) Which of the following is closest to your current financial situation?

- 1) Can afford things
- 2) Can afford things to a limited extent

- 3) Between 2) and 4)
- 4) Can afford little
- 5) Can't afford much

That is all. Thank you for your cooperation.